

KOSHIN 散粉機 HD-5 取扱説明書

(手動式)

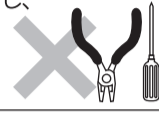
ご使用前に本書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。本書はいつでも見られるように、大切に保管してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は製品を正しくお使い頂き、あなたや他人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- ⚠ **危険**: 人が死亡または重傷を負う可能性が高いと想定される項目
- ⚠ **警告**: 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される項目
- ⚠ **注意**: 人が損害を負う可能性や物的損害の発生が想定される項目

危険	使用する薬剤については、 薬剤の取扱説明書を十分に お読みの上、正しく使用して ください。		安全の為、作業中は保護マスク、 保護メガネ、保護衣、作業帽、 不浸透性の手袋、作業靴を 着用してください。 
-----------	--	---	--

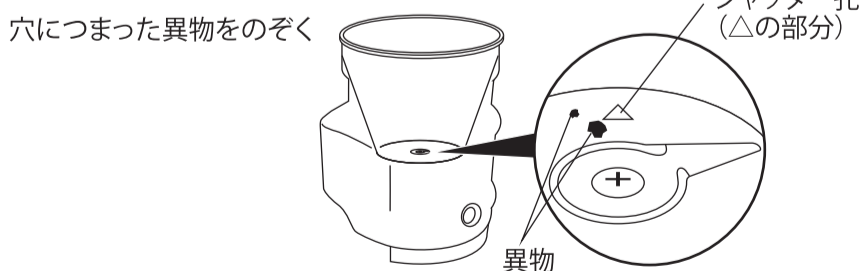
警告	改造・分解は絶対にしないでください。 故障や異常動作を引き起こし、 けがの原因となります。 	作業する前に、必要な点検を必ず行ってください。パイプの接続部はしっかり締まっているか。パイプに破れや穴はないか。タンクのフタはしっかり締まっているか、等の点検を忘れないでください。点検をおこたると、薬液が漏れて思わぬ事故につながります。 幼児・子供が触れないよう、安全な場所で使用してください。ケガや事故の原因となります。 少しでも体調が悪くなった時はすぐに医師の診断を受けてください。
	タンク内に薬剤を入れたまま保管しないでください。使用後は、タンク内に残った薬剤を抜いてからよく掃除し、子供の手の届かない、直射日光の当たらない場所に保管してください。本機の故障の原因または、事故につながる恐れがあります。	薬剤に被爆した時(皮膚にかかった等)は、 薬剤の取扱説明書に従い適切な処置を行 ってください。

注意	作業終了後は器具や着衣類を全てよく洗い、 作業後も入浴するか、手、足、顔等を石けん でよく洗い、うがいをしてください。作業時 の薬剤が付着したままですと健康を害する恐 れがあります。	安全性を損なう恐れがありますので、発熱 性の薬剤は使用しないでください。 飲酒時、過労、病気や妊娠している時は、 作業をしないでください。このような時に作 業を行うと、誤操作などで思わぬ事故を引 き起こします。作業する時は、必ず心身とも 健康な状態で行ってください。
	動かなくなったり、異常がある場合は事故防 止のため、直ちにご使用を中断して、お買 求めの販売店に点検・修理をご依頼ください。 そのまま使用されますと、思わぬ事故等 につながる恐れがあります。	人に本機を貸す時は、取り扱い方法をよく 説明し、使用前にこの取扱説明書をよく読 むように指導してください。借りた人が本機 を誤った使い方をして、思わぬけがなどを することがあります。
	製品を清掃する場合は、顔等に薬剤がかか る恐れがありますので、必ずタンク内に薬剤 が入っていない事を確認の上、風向きなど に気をつけて行ってください。	炎天下で長時間作業しないでください。作業は、 風の強くない、朝夕の涼しい時間を選んでください。

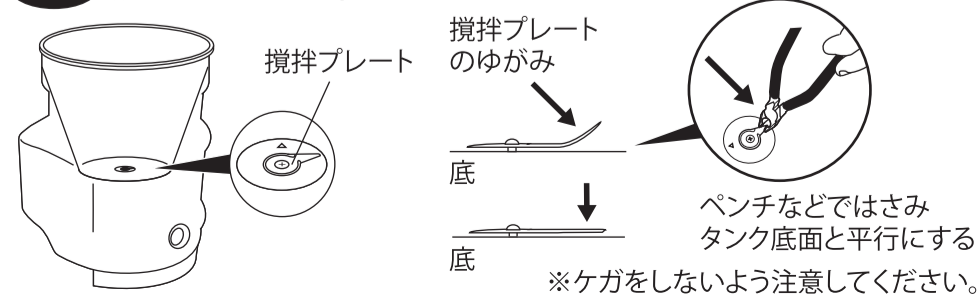
故障と処置

症状	原因	処置
散布量が少ない 散布できない	調量シャッターが閉じている または開度が小さい タンク内での薬剤固着、偏り	シャッターを開く方向に調節 本体側を軽く手でたたくように して、タンク内の薬剤をならす。 ※湿って固まってしまった 薬剤はご使用できません。
ハンドルが回りにくい または回らない	タンク底での異物の噛み込み ギヤケース内の破損・腐食 攪拌プレートの変形・干渉	清掃 修理・交換 まっすぐに直す
調量シャッターが閉まらない	タンク底での異物の噛み込み	清掃
ギヤケースからの異音	ギヤの破損・腐食	修理・交換

処置A シャッター孔の掃除



処置B 攪拌プレートの修正



各部の名称と付属品

仕様・性能	
機種名 / 名称	HD-5 / 散粉機(手動式)
薬剤タンク容量	4.6L
散布量(調量シャッター全開時)	400g / 分 ※
製品重量	2.5kg (蛇腹パイプ・延長パイプ《1本》・平枝噴口取付時)
本体寸法(奥行×幅×高さ)	250×250×355mm

※調整弁全開で毎分60~70回でハンドルを回した時の目安です。使用する薬剤の種類やタンク内の薬剤の状態によって散布量は変化します。

工進 お問い合わせ相談窓口

- 製品についての取扱い方法・商品選定、
- 購入後1年以内の製品で故障かな?と思ったら...

<http://www.koshin-ltd.co.jp>

ご購入より1年間は保証がございます。ご購入日がわかるレシート等を保管してください。

株式会社 **工進**

本社・工場 〒617-8511 京都府長岡京市神足上八ノ坪12

キョウトのコーシン
 フリーダイヤル
0120-075-540
 平日:9:00~12:00・13:00~17:00 土曜:9:00~12:00
 (年末年始・夏季休暇等・日祝日を除く)

受付時間は予告なく変更される場合がございます。詳しくはホームページをご覧ください。

パーツ

パーツはお買い上げの販売店を通じてご注文いただけます。部品番号、部品名を確認の上、販売店にご依頼ください。弊社ホームページよりパーツ表、価格をご覧いただけます。付属品はP.2各部の名称と付属品でも部品番号、部品名をご確認いただけます。

工進ホームページ <http://www.koshin-ltd.co.jp>

保証書

持込修理

保証期間 1年間(お買い上げ日より)

機種	散粉機(手動式)	※お買い上げ日	年 月 日
機種名	HD-5		
お名前	〒	販売店名	氏名
お客様	※ご住所	住所	氏名
	電話 ()		電話 ()

※に記入のない場合は無効になりますので必ずご確認ください。

この保証書は本書に明記した期間、条件のもとにおいて、下記記載内容で無料修理をお約束するものです。保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合は、販売店にお問い合わせください。

保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本記載内容に基づき無料修理いたします。お買い上げ日から保証期間内に故障した場合は、商品と本書をお持ちいただきお買い上げ販売店に修理をご依頼ください。

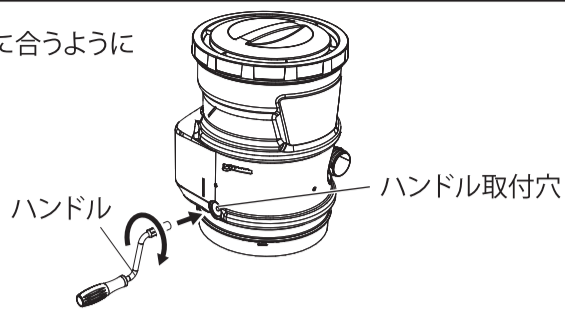
1. 保証期間内でも次のような場合は有料修理となります。
 - 〈イ〉使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - 〈ロ〉お買い上げ後の落下、運送等による故障または損傷。
 - 〈ハ〉火災・地震・水害・落雷・その他天災地変、異常電圧等による故障または損傷。
 - 〈ニ〉本書のご提示がない場合。
 - 〈ホ〉本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 〈ヘ〉消耗品は有料修理となります。
 - 〈ト〉車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障または損傷。
2. 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
3. この商品は持込修理に限らせていただきます。出張修理はいたしておりません。
4. 本書は日本国内についてのみ有効です。

株式会社 **工進**

京都府長岡京市神足上八の坪12

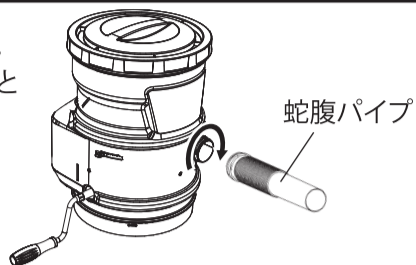
1 ハンドルを取付ける

ハンドル取付穴の中にあるネジに合うようにハンドルを回して取付けます。
(右ネジ・時計回り)



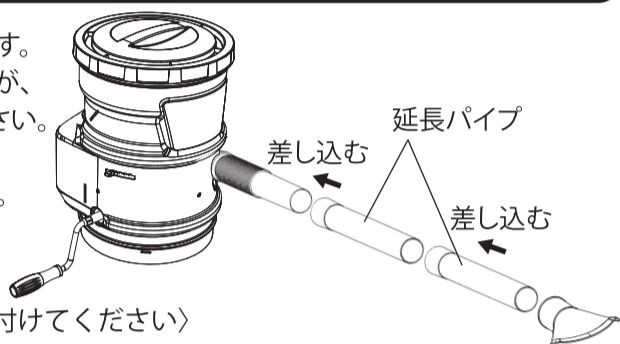
2 蛇腹パイプを取付ける

本体の吐出口に、蛇腹パイプを取付けます。作業中にはずれたりしないように、しっかりとねじ込んでください。
(右ネジ・時計回り)



3 延長パイプ・噴口を取付ける

蛇腹パイプの先に順次差し込みます。延長パイプは2本付属していますが、手の長さに合わせて調整してください。先端に噴口をつけてください。用途別で3種類付属されています。

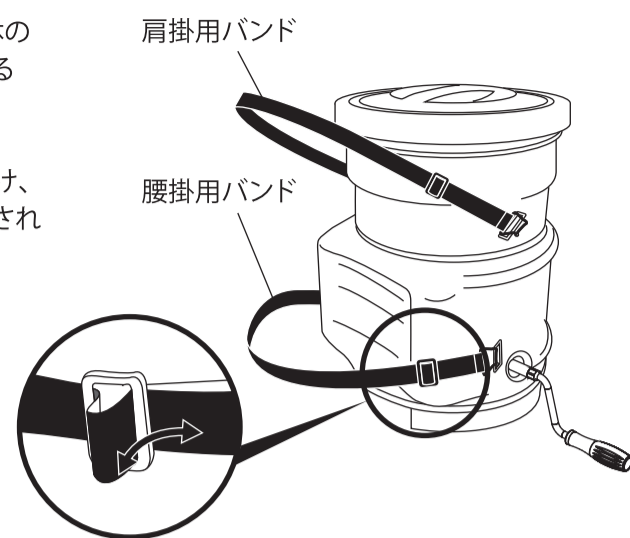


〈用途に合わせて噴口を選んで取付けてください〉

	多口噴口	Y型噴口	平枝噴口
部品			
散布イメージ	 広い幅を散布する場合におすすめです。	 二股にわかれて薬剤が出ます。うね間など真ん中に散布しない場所におすすめです。	 一般的な畑の散布に向いています。

4 バンドを取付け、調整する

- ①肩掛用バンド取付金具にバンドを掛けた時に、本体の高さが丁度良い高さになるように長さを調整します。
- ②同様に腰掛用バンドを掛け、本体が体に密着して固定されるように調整します。



〈バンドの調整〉



肩掛用バンド

肩掛用バンドでかかえる時の本体の高さを調整します。

腰掛用バンド

腰掛用バンドで本体の固定具合を調整します。

ハンドルを回しても本体が大きくグラつかない程度で、きつすぎないようにバンドを調整してください。

使い方

1 薬剤を入れる前に確認する

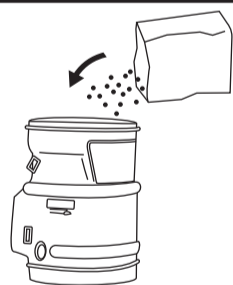
薬剤を入れる前にタンク内のゴミをよく取り除き、薬剤もよく乾かしたものをご使用ください。



注意 薬剤が湿って固まってしまったものは使用しないでください。

2 薬剤を入れる

ご使用になる薬剤を入れ、しっかりフタを閉めてください。

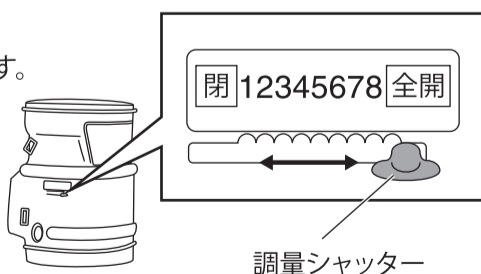


注意 薬剤を残さないよう使いきる分のみ入れてください。

3 散布量を調整する

〈調量シャッターの操作方法〉

閉～全開まで8段階に薬剤の量を調整できます。使用する薬剤で調整してください。通常の目安はシャッターを3の数字に合わせ、ハンドル回転が60～70回転/分が適当です。この場合、1分間に約150g散布できます。



〈散布量の目安〉	目盛り	閉～3	4～6	7～全開
散布量目安(重量)		0～150g	200～300g	350～400g

ハンドルを毎分60～70回の速さで回した時の目安量

4 散布する

散布は右図のように、バンドで本体を体に固定して蛇腹パイプを持ち、薬剤を散布したい方向に噴口を向けながらハンドルを回してください。



注意 ハンドル回転時にはタンク内に手を入れないでください。

注意 散布作業は風向きに十分注意して行ってください。

使用後のお手入れ

- ・薬剤がタンク内に残ってしまった場合は、薬剤を元の袋か別の安全な容器に移してください。
- ・各部品(フタ・ハンドル・パイプ)を取り外してよく掃除してください。
- ・本体は、水による洗浄は行わないでください、故障の原因になります。湿ったタオル等で汚れなどを拭き取った場合は、本体をよく乾かしてから保管してください。

湿ったタオルで拭く



よく乾かす

